



独占スクープ！ 稲ぞうフオーリンラブ？

夜霧のバレバレ密会 光る前歯に後頭部 サンングラスひとつじゃ意味無いじゃん

誰もが耳を疑った。前尼崎北高校教諭で、現在は宝塚北高校に勤務する稲垣智彦(36)が最近ある女性と緊密な交際を続けているというのだ。おかしいではないか。確かに稲垣は仕事はできる。しかし一方で言動の端々に見える粗暴さと、対人関係における幼児性が彼を常に女性関係において不利な立場においていたことは否定できない。その稲垣が…。我々取材班はこの疑問を晴らすべく、尼崎市内の某マンションに向かった。情報によれば稲垣の相手は一人暮らしのOLでA子さん(仮名)。とある大企業に勤めるエリートキャリアである。容姿端麗頭脳明晰、良妻賢母悪妻英雄を生むタイプとは彼女のことをいう。

5月12日号外

ただ一点気になるところがあるとすればそれは、とうにトウがたった娘であるというぐらいなものであろう。稲垣は毎晩のように彼女のマンションを訪れ、密会を続けているというのだ。

我々はその情報の真偽を確かめるべくA子さんのマンション前に潜んだ。待つこと数時間、我々の前に楽しそうに話をしながら近づく二人の姿を捉えることができた。やはり噂は本当だったのか。二人は何迷うことなく彼女のマンションへと消えていった。それにしてもサングラスで変装してはいるが、特徴のある前歯のきらめき、出っ張った後頭部、どこから見ても稲垣である。完璧に我々の目を欺くには熊の着ぐるみをかぶる以外に方法はあるまい。何処まで行っても公明正大な奴。



待つこと数時間、心なしか頬を上気させた彼女と稲垣はマンションの玄関に現れた。世話女房らしくかいがいしく稲垣のネクタイを直す彼女稲垣もまんざらでもなさそうにニヤついている。あの笑顔が演技であるとは思えない。

やがて二人は別れを惜しむかのようにマンションの玄関へと向かった。おおこれぞ現代における源氏物語。明日もお通いくださいませ…。我々のカメラに気付いたのか表情をこわばらせた稲垣は足早に牛車に乗りに込んで新宿方面へと走り去った。まったりと…。